

第四章 地名めぐり・町名めぐり

不思議な地名、もう消え去ってしまった町名……。ここでは、地名・町名の昔をぶらりと散歩してみましよう。

- | | | | |
|-----|-----------|------|-----------|
| (1) | 十一面さん | (9) | お城山 |
| (2) | きやのづるさん | (10) | 二日町 |
| (3) | 沼山 | (11) | 上野台 |
| (4) | ふるまぎ(古間木) | (12) | 川原町 |
| (5) | 碓 | (13) | 愛宕山 |
| (6) | 石町 | (14) | 若勢市(わぜいち) |
| (7) | 大鳥居山 | (15) | 切支丹首塚 |
| (8) | 平城 | | |

愛宕山登り口の南口に並ぶように諸子沢(もきさき)があって、いまは、〃みずほの里・ロード〃がもとの道を分断しています。その東の山道をしばらく登ると急に視界が開けて、ふかい沢目に下る急な坂が見えてきます。

「ヘッピー坂」です。山歩きの好きな、山菜採り名人のうちのバツパから、こどものころ聞いた坂の名まえです。

「あんまり急な坂だもんで、屁がでるほとんぎな坂……。だから、ヘッピー坂だよ……」

小さな坂の名まえに民話の世界が、いまもゆたかに刻まれて残っているのです。ユーモアたっぷり。

ヘッピー坂の向こうの高い山は「源助山」。片野源助という人のマツタケ山だったということです。あの羽黒の片野家です。地名はなにかを背負ってそこにあるように思います。町名もです。

まずは、ぶらのと出かけましょうか。